



3 社会総がかりの緑化活動

(5) 社会総がかりの緑化活動への参加促進

これまでの緑化活動は、地域の緑化ボランティアによって継続されてきましたが、人口減少、少子高齢化が進行する社会において、活動者の高齢化、グループの会員数減少により、組織の弱体化が懸念されています。

今後も持続的な緑化活動を目指すために、新たな層への働きかけに加え、事業者の支援や専門家によるアドバイスなど、様々な参画形態を取り入れることで、社会総がかりの緑化活動を推進します。



ア. 新たな活動の担い手の育成

従来の担い手に加え、新しい価値観を持つ人たちにも活躍の場を提供し、お互いが共存した緑化活動を支援します。

施策方針

- 持続的な緑化活動を目指すため、花の会に代表されるこれまでの担い手に加えて、地元団体や民間企業など新たな層への働きかけを推進します。

具体的な取組

- 道路の環境保全のため、「しずおかアダプト・ロード・プログラム」により、道路清掃等の美化活動を行っている住民、学校、企業等の団体の活動を支援します。
- 河川の環境保全のため、「リバーフレンドシップ制度」により、河川清掃や除草等の美化活動を行っている住民や利用者の団体の活動を支援します。
- 農村の農地・水路・農道等の地域資源の保全のため、「ふじのくに美農里プロジェクト」により、生態系の保全や景観形成に取組む農業者や地域住民等で構成される活動組織の活動を支援します。
- 棚田や里地の保全のため、多面的機能の維持に取組む「しずおか棚田・里地くらぶ」の活動を支援します。
- 農山村の農地・農業用施設等の地域資源の保全のため、「一社一村しずおか運動」により、農山村と企業の協働による活動を支援します。
- 森づくり活動者の層を広げるため、森づくり団体等との連携により、県民が自主的に参加する森づくり活動を「森づくり県民大作戦」としてアピールします。
- 森づくりに貢献したい民間事業者と森林所有者や団体をつなぐ「しずおか未来の森サポーター」制度を展開します。
- 個人的な花緑の愛好家等、潜在的な活動の担い手に、研修やセミナー等を通じ、地域活動への参加を呼びかけ、活躍の場を提供します。

所管窓口

- 環境ふれあい課 道路保全課 河川企画課 農地整備課 農地保全課 静岡県グリーンバンク

ガーデンシティみしま推進会の公園づくり

花いっぱいのまちづくりを官民協働で進める三島市のガーデンシティみしま推進会は、三島の湧水利用の歴史が刻まれた水道塔跡の近隣土地を活用し、平成27年に住民手作りで公園を作りました。それが中央水道跡公園です。

推進会の呼びかけにより、子供から大人まで延べ100名の住民が参加し、造園の専門家の指導のもと、土や石を運び、植栽、生垣づくり、遊歩道づくりなど一つ一つの作業を手作りで行い、公園を完成させました。三島が由来のあじさいも植えられています。

市は、緑化活動の場所の提供や参加の呼びかけといった情報発信を担い、民間団体であるガーデンシティみしま推進会の主体的な活動を、側面から支援しています。



三島市中央水道跡公園

イ. 県民参加の森づくり

植栽、下草刈り、間伐等の森づくり活動を県民参加で進めます。

施策方針

- 豊かな森林を守り、次世代につなぐため、社会総がかりで森づくり活動を進めます。

具体的な取組

- 森づくり団体等との連携により、県民が自主的に参加する森づくり活動を「森づくり県民大作戦」としてアピールし、森づくり活動者の層を広げます。
- 森づくりに貢献したい民間事業者と森林所有者や団体をつなぐ「しずおか未来の森サポーター」制度を展開します。
- 子供たちが森林での学習活動、奉仕活動、レクリエーション活動を行う、緑の少年団を育成します。
- 遠州灘海岸で進めている「ふじのくに森の防潮堤づくり」を県民参加で推進します。

所管窓口

- 環境ふれあい課 森林保全課
 静岡県グリーンバンク 市町

企業の森づくり活動

浜松市のヤマハ株式会社は、「しずおか未来の森サポーター」に参加した第1号の企業です。浜松市遠州灘海岸で深刻な松くい虫被害を受けたクロマツ林を再生させるため、市から植栽地の提供を受け、毎年、社員や家族、地元の一般参加者等による植樹祭を開催し、平成29年には10回目を迎えました。

これまでの参加者は延べ1,100人以上となり、1,800以上の苗が植樹されています。

参加者は、植樹した苗に記念プレートを取り付け、苗の成長を確認することができます。

近年では一般住民の参加が年々増加してきたことで、民間と行政の2者連携の取組から、地域が担い手として加わるように広がりを見せています。



平成28年度のヤマハ株式会社の植樹祭の様子

第1章 緑化の基本方針



ウ. 緑化の質の向上を促す新素材・新技術の活用

緑化の省力化や質の向上を促すため、新たな素材や技術の活用を支援します。

施策方針

- 水やりの手間を省く灌水装置や花壇の植替え回数を減らす花期の長い花、種植えをしなくても毎年花を咲かせる宿根草など、省力化や質の向上のために、新たな素材や技術の活用を支援します。

具体的な取組

- 緑化コーディネーターや専門家による緑化の指導を通じて、新素材・新技術の効果的な活用をアドバイスし、県民が手間を省いて楽しく取り組める緑化活動につなげます。
- 地域が新素材・新技術を活用する取組を優先的に支援します。

所管窓口

- 環境ふれあい課 静岡県グリーンバンク

エ. 普及啓発

イベントと緑化活動を組み合わせるなど、みんなが楽しんで緑化活動に参加できる取組を促進します。

施策方針

- 新たな担い手の掘り起こしのため、様々なイベントを活用して、緑化活動のPRを実施します。

具体的な取組

- 緑化ボランティア活動を食や観光のイベントと組み合わせて、新たな層の参加を促進します。
- 森づくり団体等との連携により、県民が自主的に参加する森づくり活動を「森づくり県民大作戦」としてアピールし、森づくり活動者の層を広げます。

所管窓口

- 環境ふれあい課 静岡県グリーンバンク



森づくり県民大作戦

(6) 緑化活動の核となる人材の育成

地域が主体となり、質の高い緑化を実現するためには、確かな技術力と指導力を持った、緑化活動の核となる人材が必要です。こうした人材を育成し、地域での活躍の場を広げることで、緑化の質を高め、さらには行政だけでなく民間事業者へと緑化活動の輪を拡大していきます。

ア. 緑化コーディネーターの育成

緑化の専門知識を持ち、地域の核となって活躍できる緑化コーディネーターを育成します。

施策方針

- 地域での緑化活動を活性化するため、緑化に関する複数の専門知識を持ち、行政や活動団体と連携を取りながら地域の緑化活動の核となって活動できる人材を育成します。

具体的な取組

- 緑化に関する専門知識を身につける専門別緑化技術習得コースを開催し、地域で緑化活動を行う人材を育成します。
- 緑化に関する複数の専門知識を持ち、行政や活動団体と連携を取りながら地域の緑化活動の核となって活動できる人材を育成する緑化コーディネーター養成コースを開催し、地域の緑化活動を推進します。

所管窓口

- 環境ふれあい課 静岡県グリーンバンク

イ. 緑化コーディネーターの活躍の場の提供

緑化推進の人材バンクを創設します。

地域緑化に携わり、地元で役立つ喜びを味わえるような活躍の場を、緑化コーディネーターに提供します。

施策方針

- 地域での緑化活動を活性化するため、緑化コーディネーター養成コースの修了生や緑化に関する専門知識を持つ者を緑化コーディネーターとして認定した上で、支援や指導が必要な地域に派遣します。

具体的な取組

- 緑化コーディネーター養成コースの修了生や造園業などの専門家を、緑化コーディネーターとして認定し、人材バンクに登録します。
- 地域での緑化活動に関する周囲の景観との調和、花壇のデザイン、草花・樹種の選定などニーズに対応して、緑化コーディネーターが地域での緑化活動へ参画する仕組みを作ります。
- 得意分野を明らかにした緑化コーディネーターの名簿を公表し、緑化コーディネーターの活用を促進します。

所管窓口

- 環境ふれあい課 静岡県グリーンバンク

